

(4) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ① 満期保有目的の債券
償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	87,690,813		68,967	87,621,846
定期預金	9,100,000	0	0	9,100,000
普通預金	309,187	68,967	0	378,154
特定資産				
車両運搬具	1			1
合 計	97,100,001	68,967	68,967	97,100,001

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	87,621,846	87,621,846		
定期預金	9,100,000	9,100,000		
普通預金	378,154	378,154		
特定資産				
車両運搬具	1	0	1	
合 計	97,100,001	97,100,000	1	0

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	4,617,900	4,617,899	1
什器備品			
合 計	4,617,900	4,617,899	1

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
国債	87,621,846	87,621,846	0
合 計	87,621,846	87,621,846	0

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金収入						
運営費補助金	黒部市	0	2,886,000	2,886,000	0	
総合体育センター運営補助金	黒部市	0	81,768,487	81,768,487	0	
県高校・クラブ対抗駅伝	黒部市	0	585,000	585,000	0	
県民体育大会	黒部市	0	534,000	534,000	0	
県駅伝強化	黒部市	0	175,000	175,000	0	
エブリバディスポーツデイ	黒部市	0	830,000	830,000	0	
市民スキー大会	黒部市	0	0	0	0	
少年・少女(スポーツ少年団)	黒部市	0	855,000	855,000	0	
ジュニアスポーツクラブ	黒部市	0	300,000	300,000	0	
日独スポーツ少年団交流	黒部市	0	300,000	300,000	0	
民間補助金収入						
県体育協会 県民体育大会	県体協	0	135,000	135,000	0	
県体育協会 初級スポーツ	県体協	0	0	0	0	
日独スポーツ少年団交流	県スポ少	0	1,015,000	1,015,000	0	
読売新聞社 県駅伝大会	読売	0	90,000	90,000	0	
スポーツ振興くじ エブリバディスポーツデイ	振興くじ	0	325,215	325,215	0	
合 計		0	89,798,702	89,798,702	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取補助金	0
基本財産運用益	192,933
合 計	192,933

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

(5) 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。